

宮城県内流通食品等の放射性物質検査結果について

宮城県内で流通する食品等について、収去検査(注)により下記のとおり放射性物質検査を実施しましたので、その結果をお知らせします。

(注)収去検査

食品衛生法第28条に基づき、厚生労働大臣や知事等が食品の安全の確保、飲食による危害の発生防止及び国民の健康の保護を図る上で必要があると認めるとき、営業者やその他の関係者から無償で食品等を提供させ、試験検査を行うこと。

記

- 検体採取日 令和7年4月23日
- 検査結果判明日 令和7年4月23日
- 検査機関 宮城県食肉衛生検査所
- 測定機器及び測定法 一般食品は、主にNaIシンチレーションスペクトロメータによるスクリーニング法で測定します。ただし、結果がスクリーニングレベル(50Bq/kg)を超えた場合やその他の食品区分は、ゲルマニウム(Ge)半導体検出器による精密検査法で検査結果を確定します。
- 検査結果 全ての品目について、基準値を下回り、安全性に問題ないことが確認されました。詳細は下表のとおりです。

No	食品区分	品 目	生産地	検査法	放射性セシウム測定値(Bq/kg)
1	一般食品	めん羊肉	宮城県黒川郡大衡村	NaI	不検出※ ¹
2	一般食品	めん羊肉	宮城県遠田郡涌谷町	NaI	不検出※ ¹

※1 不検出とは、スクリーニング法における測定下限値未満であったことを示しています。測定下限値は基準値の1/4の濃度以下で検出限界値以上の値であることが条件であり、一般食品の場合には25Bq/kgとしています。

(参考)

食品区分	飲料水	牛乳	乳児用食品	一般食品
食品衛生法の規定に基づく食品中の放射性セシウム基準値 (Bq/kg)	10	50	50	100